

総務企画委員会

委員長
副委員長

岩渕 穰
西川 文代

委員

高橋 裕子
船久保 信昭
有村 博

中村 孝三
奈須 純子



所管事務調査テーマ

『持続可能な自治体経営について』

- 調査事件
- ①シティプロモーション事業について
 - ②自主財源の確保について
 - ③自治体DXの推進について

☆第2期春日市まち・ひと・しごと創生総合戦略
から①と②

☆委員会所掌事務から③

テーマを設定した背景と理由

- シティプロモーション事業について
 - ・春日市人口ビジョンの実現には市内外へのまちの魅力発信が不可欠
- 自主財源の確保について
 - ・多様化複雑化した市民ニーズに対応するために安定した予算が必要
- 自治体DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進について
 - ・デジタルを活用した行政の効率化は市民の利便性向上につながる

『市民に負託された委員会の使命と役割を果たします！』

市民共生委員会

委員
安部 仰

委員
内野 明浩

副委員長
吉居 恭子

委員長
北田 織

委員
米丸 貴浩

委員
佐藤 誠之



市民共生委員会



大テーマ

市民が健やかで、支え合って暮らすまちづくり

調査事件

- ① 健康づくりの推進について
- ② 医療費の適正化について
- ③ 民生委員制度の現状と課題について

調査事件

① 健康づくりの推進について

- 市民自身の健康維持への認識が希薄である
- 健康づくり・生活習慣改善のための取り組む事業に参加する方が少ない
- 屋外に健康づくりに関する器具が少ない

調査事件

② 医療費の適正化について

- リフィル処方箋の普及促進が不足している
- データヘルス計画における対象疾患の医療費が、総額に占める割合は県と比較すると高い
- 特定検診の受診率が低い

調査事件

③ 民生委員制度の現状と課題

● 民生委員のなり手不足

(理由)

- ◆ 民生委員の推薦に困難をきたしている
- ◆ 民生委員の活動が多岐にわたり負担が大きい
- ◆ 活動量に対して報酬が少ない
- ◆ 判断に迷った場合に相談する窓口がない



● 持続可能な体制づくり

(理由)

- ◆ 地域人材情報が共有されていない
- ◆ 自治会と民生委員とで訪問対象者にズレがある
- ◆ 民生委員制度の理解・認識が不足している
- ◆ 個人情報の問題等で活動しやすい環境整備になっていない
- ◆ 地域ボランティアとの連携が不足している
- ◆ 民生委員の活動範囲への認識が不足している

市民共生委員会

こども文教委員会



西村 澄子

松尾 徳晴

森山 五月

原 克巳

副委員長
田中 隆志

【担当部署】

教育部・こども支援部・協働推進部

KasugaCity.Fukuoka

所管事務調査のテーマ

「切れ目のない子ども・ 子育て支援」

【調査項目】

- ①妊産婦支援について
- ②幼児教育の充実について
- ③4歳・5歳児検診を行うことの重要性について
- ④幼保小連携について

調査目的

国

「こども家庭庁」創設

春日市

「こども支援部」新設

春日市議会

「こども文教委員会」新たに設置

子どもたちの支援を一体化して対応

土台 コミュニティ・スクール



調査目的

現在

「妊産婦支援」「子育て支援」等の個々の支援
行政区分で区切られている。

支援の切れ目に陥り

不登校児童生徒

発達に困り感のある子どもたちが増加している中

子育てに対して不安を感じる事がある。

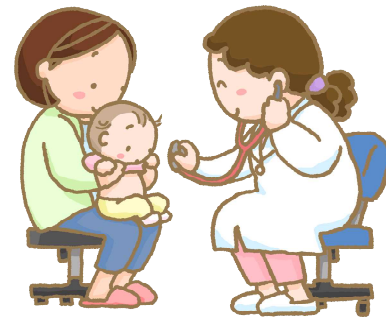
4つの調査

1 「妊産婦支援」

- 子育ての不安に対する支援
- 子育て世代包括支援センターの活用
- 支援の周知方法

2 「幼児（小学校に上がる前まで）教育」

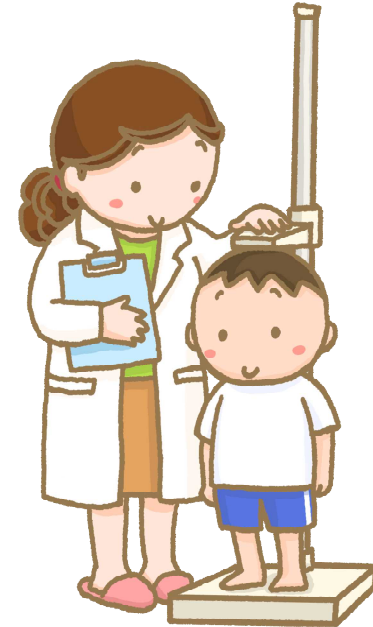
- 子どもの特性の早期発見
- 早期の発達支援
- 未就園児の把握・支援



4つの調査

3 「4, 5才児健診」

- 子どもの特性の早期発見
- 未就園児の把握・支援



4 「幼保小の連携」

- 教職員同士の関わり、環境の構成
- 小1プロブレム解消による不登校対策

調査に向けて

先進的な取り組みの視察調査

本市の現地調査



全庁的な連携支援に繋げ

切れ目を無くし

子育て支援を力強く進めていく

提言とする

進捗状況

9月 定例議会委員会

- ・ 教育部・こども支援部を、それぞれ委員会に招集し、春日市の現状、今後の方針を聞く。

10月 閉会中委員会

- ・ 11月の先進自治体へ行政視察の調査目的の共有
- ・ 議員間討議において所管事務調査の論点整理

進捗状況



11月 委員会行政視察

6日 神奈川県厚木市
『5歳児健康調査について』

7日 埼玉県草加市
『子ども教育の連携の推進について』

8日 埼玉県三郷市
『子育てステーション事業について』

10日 視察振り返り